

- ◎説明会申込時に登録された「説明会当日に質問したい事項」に関して、予め回答可能なものを以下にまとめました。
- ◎こちらに掲載されていないものは、当日の説明の中に回答が含まれるものや回答ができないものです。
- ◎当日の質疑に際して参考になさってください。

質問内容	回答	参照箇所等
出願に関して、ETSに対するTOEFLの成績票送付の請求は出願期間内に行う（それ以前に請求することは許されない）という認識で合っていますでしょうか。	出願期間を待つ必要はありません。ETS（Educational Testing Service）へのTOEFL成績表の請求は出願期間以前に行っても構いません。	専門職学位課程募集要項P5,8
コースによって、受講できる講義の枠が決まっているのでしょうか。例えば、公共管理コースに所属し、国際公共政策や経済政策に関する講義の受講が可能か確認したく存じます。	講義にコース別の受講枠が設けられていることは原則としてありません。所属コースと異なる分野の科目を履修することは可能です。また修了要件の一部では、異分野の単位を履修することが求められます。	
関心のある分野の教授との連絡の取り方	公共政策大学院の「教員紹介」ページやその他東京大学のページ上で連絡先を公開している場合には、そちらの連絡先にご連絡ください。なお、公共政策大学院としては出願前に事前に教員とコンタクトを取ることは求めません。	http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/faculty/
他大学から入学する学生向けの給付型奨学金の有無について	入学時にご案内します。 公共政策大学院HPの在校生掲示板に過去の奨学金の案内が掲載されていますので参考にしてください。また、東京大学HPの奨学金制度に関するページもご覧ください。	http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/student-bulletin-cat/scholarship/ https://www.u-tokyo.ac.jp/ia/students/welfare/h02.html
一般選抜で合格した場合に9月入学が可能かどうか。	今回の募集における入学時期は4月のみです。	
社会人学生の場合、遠隔教育での対応状況を教えてください。	社会人学生を念頭においた遠隔教育は実施しておりません。新型コロナウイルスの感染拡大を受けた対応としてオンライン授業を実施しています。	
他大学と貴学とのダブルスクール(両方の在籍)は可能でしょうか。	他大学との二重在籍は認められません。	専門職学位課程募集要項P7 6.注意事項(1)
これまでの平均倍率はどれくらいですか？	ホームページに掲載している過去の入試結果を参照してください。	http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/admissions/admission-results/

質問内容	回答	参照箇所等
<p>貴学のカリキュラムポリシーについて、質問があります。カリキュラムポリシーの第5に、リサーチペーパーや研究論文提出の推奨とありますが、この点に関し、現在各コースの在學生は、具体的にどのようなテーマを研究されてきているのか気になります。</p>	<p>リサーチペーパーや研究論文の一部はHP上で公開されています。上部メニューの「研究」→「教育研究成果」→「学生の教育研究成果」を参照してください。</p>	<p>http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/research/research-outputs/research-outputs-of-students/</p>
<p>博士後期課程についての説明をお願いしたいです。</p>	<p>まずはHP（上部メニュー「教育活動」→「博士課程」）をご覧ください。</p>	<p>http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/education/doctoral-course/</p>
<p>法学部でない人は法政策コースを出願できますでしょうか？</p>	<p>募集要項P.2に記載された出願資格を満たせば、いずれのコースも志望することが可能です。</p>	<p>専門職学位課程募集要項P2</p>